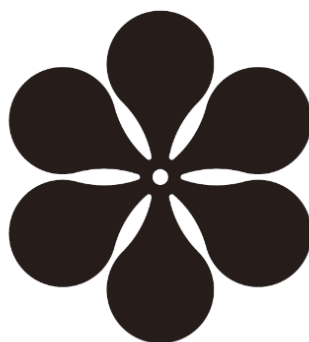

令和7年度

学生募集要項

デザイン研究科
博士後期課程



札幌市立大学大学院

GRADUATE SCHOOL OF SAPPORO CITY UNIVERSITY

Graduate School of Design

Geijutsu-no-mori 1, Minami-ku, Sapporo 005-0864 Japan

アドミッション・ポリシー〈入学者受け入れ方針〉

〈教育・研究の理念〉

博士後期課程の教育・研究の理念は、人間重視を根幹とした高度な教育・研究を実践し、「知と創造の拠点」として地域からの負託に応え、高度の専門知識・技術を基盤に地域社会の発展に寄与することです。さらに、高度で先進的な教育・研究の中核機関として機能し、新たな理論構築や技術開発に独創的に取り組み、新たな社会価値の創造を図ります。

〈教育・研究の目的〉

博士後期課程の教育・研究の目的は、地域社会に内在する様々な課題をデザインの視点から幅広く発見するとともに、一層高度な教育・研究の成果を通じて、その解決策を見い出し、より豊かな人間生活や地域社会の実現に貢献できる人材を育成することです。

〈求める学生像〉

博士後期課程の教育・研究の理念及び目的を達成するために、本課程が求める学生像は次のとおりです。

- 1 柔軟な思考と独創的な視点に立って地域課題を発見・明確化し、その課題解決に向けて旺盛な探究心を持って自立した研究を遂行し、指導的立場で成果を地域社会に広く発信できる専門家を目指す人
- 2 豊かな感性と深い見識を持ち、高度な教育・研究による成果をもとにデザインの発展に貢献しようとする高い意識を有する人
- 3 既成の概念にとらわれず、自立して独自のデザイン理論構築や技術開発に取り組み、新たな社会価値の創造を目指す意欲と実行力を有する人

〈入学者選抜の基本方針〉

博士後期課程では、国籍を問わず、修士の学位又は専門職学位などを有するまたは取得見込みの者でデザイン分野の博士（デザイン学）の学位を取得しようとする者を以下の入学試験で選抜します。

- 1 人間空間デザイン分野（建築デザイン、環境デザイン、地域コミュニケーションデザイン（まちづくり）等）、人間情報デザイン分野（情報デザイン、プロダクトデザイン、インタラクションデザイン等）のいずれかの分野における修士と同等の専門知識及び研究能力を評価する。
- 2 専門分野に関連する学術論文や博士後期課程の博士論文等を執筆できる論理構成能力を評価する。
- 3 研究推進に必要な専門知識及び技術の修得のための情報収集及びコミュニケーションを可能とする語学力（英語）を評価する。

〈入学者選抜方法〉

博士後期課程の選抜試験では、面接（修士論文等の入学前の研究成果・研究計画書に基づくプレゼンテーション、口頭試問を含む）によって研究計画の妥当性及び水準、出願時までの研究業績、専門知識・能力、研究意欲・社会性等を総合的に評価し、その結果及び提出書類の内容を総合的に判定して入学者を選抜します。

目 次

1	募集人員	2
2	選抜日程	2
3	出願資格	2
4	出願資格の事前審査	3
5	社会人の就学に関する配慮	4
6	入学者選抜方法	4
7	出願手続	6
8	合格者発表	10
9	入学手続及び初年度納付金	10
10	入試成績の開示	11
11	試験会場案内	12
	研究指導担当教員一覧	13

1 募集人員

専攻	課程	分野	一般選抜
デザイン研究科 デザイン専攻	博士後期課程	人間空間デザイン分野	3名
		人間情報デザイン分野	

2 選抜日程

出願期間：令和7年1月22日（水）～1月29日（水）

試験日：令和7年2月15日（土）

合格者発表：令和7年2月28日（金）

3 出願資格

次のいずれかに該当する者

- ① 修士の学位又は専門職学位を有する者及び令和7年3月31日までに授与される見込みの者
 - ② 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和7年3月31日までに授与される見込みの者
 - ③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和7年3月31日までに授与される見込みの者
 - ④ 我が国において、外国の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和7年3月31日までに授与される見込みの者
 - ⑤ 文部科学大臣の指定した者
（「大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本学大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者」及び「外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本学大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者」）
 - ⑥ 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、令和7年3月31日までに24歳に達する者
 - ⑦ 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び令和7年3月31日までに授与される見込みの者
- ※ 出願時に見込みで受験し、令和7年3月31日までに学位が授与されなかった場合には、入学許可を取り消します。

※ 出願資格⑤、⑥により出願しようとする者については、出願資格の事前審査を行いますので、あらかじめ札幌市立大学 学生課 大学院入試担当（裏表紙参照）まで申し出て、必要書類を提出してください。出願資格の事前審査については、「4 出願資格の事前審査」をご覧ください。

4 出願資格の事前審査

出願資格⑤、⑥による出願者

(1) 申請期間

令和6年12月2日（月）～12月6日（金）〈必着〉

(2) 申請結果の通知

出願資格を認定された者には、令和6年12月23日（月）までに出願資格認定書を送付しますので、所定の期間内に出願手続をしてください。なお、出願資格認定書は、認定を受けた年度内において本課程に限り有効です。

(3) 提出書類

出願資格審査申請書（H票）、履歴書（D票）、研究計画書（E票）、研究経過報告書（F票②）、研究業績資料（G票）、最終出身学校の成績証明書、最終出身学校の卒業証明書、返信用封筒（市販の長形3号の封筒に郵便番号、住所、氏名を明記し、410円（速達料含む）の切手を貼付）

※ 免許、資格等を有している場合は、免許等の取得を証明できる書類を提出してください。

※ 研究業績（学会誌掲載論文・国際会議での発表論文（別刷）、研究発表等の資料）があれば、5件まで研究業績資料（G票）に記入し、該当する学術論文等を添付して提出してください。

※ 提出書類のうち、外国語で書かれた証明書等（研究業績を除く）には、その日本語訳を添付してください。

(4) 申請方法

すべての書類を揃え、市販の角形2号の封筒に入れ、郵送（書留速達）により提出してください。なお、封筒余白に「デザイン研究科博士後期課程出願資格審査申請書類」と朱書きしてください。また、出願される際は、事前に札幌市立大学 学生課 大学院入試担当（裏表紙参照）までご連絡ください。

(5) 送付先

〒005-0864 札幌市南区芸術の森1丁目 札幌市立大学 学生課 大学院入試担当

5 社会人の就学に関する配慮

(1) 大学院設置基準に基づく授業時間などの特別措置

本課程では、大学院設置基準第14条の定めるところにより、昼夜開講制を導入し、社会人が働きながら学べる道を設けています。

(2) 長期履修学生制度

職業を有しているなどの事情により、標準修業年限（3年）での修了が困難であることがあらかじめ見込まれる場合、本課程では、標準修業年限に加えて、最長で2年間在学することができます。

※ 長期履修は入学手続き時に申請してください。在学中の申請も可能ですが、授業料総額は入学手続き時の申請の場合より高くなる場合があります。

6 入学者選抜方法

(1) 選抜方法

入学者の選抜は、面接（入学前の研究成果・研究計画書に基づくプレゼンテーション、口頭試問を含む）の評価及び研究計画書等の提出書類の内容を総合的に判定して行います。

科目名等		内容
面接	プレゼンテーション	入学前の研究成果、入学後の研究計画についてプレゼンテーションをしてもらいます。
	口頭試問	研究計画、出願時までの研究業績、専門知識等について行います。また、研究意欲及び社会性等を確認します。

面接は、30分間で行います。はじめに、入学前の研究成果、入学後の研究計画について20分以内のプレゼンテーションを行い、その後、口頭試問を行います。

※ プレゼンテーションについて

プレゼンテーションで使用するものは自由です。必要なものを各自で持参のうえ、行ってください。100V電源（1500W以内）、プロジェクター、長机（150cm×60cm）は用意していますので、利用可能です。受験者のパソコンとプロジェクターを接続するケーブルは、大学が用意したものを使用してください。接続ケーブルはパソコン側端子が「HDMI」又は「ミニD-sub15ピン」のものです。ただし、パソコンと接続ケーブルを繋げるための「変換コネクタ」は大学から貸し出しませんので、必要な場合は各自で持参ください。

プロジェクターについては、試験当日接続できないなどのトラブルが発生した場合でも、試験を続行します。データの印刷物を用意するなど、プレゼンテーションを滞りなく行えるよう、十分に準備をしてください。

なお、他の受験者とのパソコンの共用はできません。

※ 英語については、TOEIC Listening & Reading Test（公開テスト、IPテスト）又はTOEFL（iBT、改訂版ペーパー版テスト）のいずれかのスコア（出願時から過去2年以内に受験したもの）により評価します。

(2) 評価基準

面接においては、研究計画の妥当性及び水準、出願時までの研究業績、専門知識・能力、研究意欲・社会性等を総合的に評価します。

(3) 面接の時間割・会場

① 時間割

各受験者の集合時刻は、受験票送付時に通知します。

② 会場

札幌市立大学 芸術の森キャンパス（札幌市南区芸術の森1丁目）

(4) 受験上の注意事項

① 試験当日は、集合時刻までに指定された面接控室に入室し、着席してください。集合時刻は、受験票送付時に通知します。

② やむを得ず集合時刻に遅刻した場合は、**集合時刻から20分以内の遅刻に限り受験を認めます。**

③ 試験当日の持参用具は次のとおりです。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">・受験票・プレゼンテーションで使用する物品（パソコン、印刷物、作品等 ※必要なものを各自で持参） |
|---|

その他、受験上の特別な配慮として使用を希望するもの（例：補聴器等）がある場合は、令和6年11月29日（金）までに札幌市立大学 学生課 入試担当（裏表紙参照）へご相談ください。

④ 物品を事前に郵送することやキャンパス内に置いておくことはできないため、試験当日に持参してください。また、危険物、煙を発するもの、一人では試験室に運べない大きさ・重さの物は、持ち込み不可とします。

⑤ 面接のプレゼンテーションでパソコンを使用する受験者は、試験当日の面接開始前に、プロジェクターとの接続確認をすることが可能です。プロジェクターの設定は固定ですので、画質やサイズ調整はパソコン側で行ってください。

⑥ **携帯電話等は、面接控室に入る前に必ず電源を切ってください。**

⑦ 試験当日は、受験者間の物品の貸借は一切認めません。

⑧ 受験票は、試験監督者の指示に従って机の上に置いてください。

⑨ 試験当日に受験票を忘れた者は、速やかに試験会場の実施本部で仮受験票の交付を受けてください。また、**受験票は、入学手続等の際に必要となりますので、試験後も大切に保管してください。**

- ⑩ 自家用車での来場を認めます。駐車場所は受験票発送時の案内文にて通知します。
- ⑪ キャンパス内で試験に関係のない場所へは立入禁止とします。
- ⑫ 上履きを用意する必要はありません。
- ⑬ 試験会場及びその周辺で勧誘や宣伝等を行う者がいても、本学とは一切関係がなく、トラブルが生じてても責任を負えませんので注意してください。
- ⑭ 試験会場内の下見はできませんが、試験会場までの所要時間は、事前に確認しておいてください。
- ⑮ 日本国外在住の場合は、オンライン（Zoom等）による面接の実施について検討しますので、必ず令和7年1月10日（金）までに札幌市立大学 学生課 大学院入試担当（裏表紙参照）へ電子メールにてご連絡ください。
- ⑯ この選抜区分の試験内容等に変更がある場合は本学ウェブサイトで公表します。
- ⑰ その他必要が生じた場合は、受験票送付の際に併せて通知します。

7 出願手続

(1) 出願期間

令和7年1月22日（水）～1月29日（水）＜消印有効＞

(2) 出願方法

出願書類は、折らずに封筒に入れ、「デザイン研究科博士後期課程出願書類在中」と朱書きし、(3)の宛先へ、必ず「書留速達」で郵送してください。持参による受付は行いません。

(3) 出願先

〒005 - 0864 札幌市南区芸術の森1丁目 札幌市立大学 学生課 大学院入試担当

(4) 出願書類

出願書類は本学ウェブサイトからダウンロードし、各自で印刷してご使用ください。なお、様式やページ数の変更はできません。

出願に必要な書類		作成方法等
A票	入 学 志 願 票	必要事項をもれなく記入してください。 縦4cm×横3cmの写真（正面上半身無帽、背景なし、出願前3か月以内に単身で撮影したもの。白黒・カラーいずれも可）の裏面に志望研究科、氏名を記入し、A票、B票、C票の合計 <u>3か所</u> の写真貼付欄に、はがれないように全面的り付けしてください。なお、 <u>3枚とも同じ写真としてください</u> 。
B票	写 真 票	
C票	受 験 票	

	受験票送付用封筒 (※サイズ指定あり)	長形3号サイズの封筒を用意し、郵便番号、受験票送付先の住所、志願者氏名を明記し、 410円 （速達料含む）の切手を貼付してください。返信用封筒の切手の料金が不足する場合は、志願者に不足額をお支払いいただきますので、ご了承ください。封筒の色・柄は問いません。
D票	履 歴 書	「学歴」等を記入してください。
E票	研 究 計 画 書	博士後期課程における希望する研究内容等を記入してください。
F票	修 士 学 位 論 文 等	① 修士の学位を有する者及び博士前期課程（修士課程）修了見込みの者 修士学位論文の写し及びその要旨（F票①）を提出してください。 ※提出された論文の写しは返却しません。 ② ①以外の者 これまでの研究内容についての研究経過報告書（F票②）を提出してください。
G票	研 究 業 績 資 料	学会誌掲載論文・国際会議での発表論文（別刷）、研究発表等の資料があれば、5件まで記入し、該当する学術論文等を添付してください。 ※研究業績資料がない場合はG票の提出は不要です。
	入学検定料の 振替払込請求書兼 受領証のコピー	ゆうちょ銀行または郵便局で、窓口に備え付けの振替払込用紙に、受験者本人の <u>住所、氏名、電話番号、「デザイン研究科博士後期課程」と明記のうえ、入学検定料 30,000円を納付</u> し、振替払込請求書兼受領証のコピーを提出してください。なお、払込手数料は本人負担です。 【振込先】口座名称：公立大学法人札幌市立大学 口座番号：02700-2-95680
	成 績 証 明 書	出願資格に該当する出身大学又は在学中の大学等が発行する、博士前期課程（修士課程）の成績証明書（ 厳封されたもの ）を提出してください。 ※外国語で書かれた証明書は厳封の必要はありませんが、必ず 原本 を提出することとし、必ず日本語訳を添付してください。

<p>修了（見込）証明書 又は 学位授与証明書等</p>		<p>出願資格に該当する出身大学又は在学中の大学等が発行する博士前期課程（修士課程）の修了（見込）証明書又は独立行政法人大学評価・学位授与機構が発行する修士の学位授与証明書、学位授与申請受理証明書のいずれか（厳封されたもの）を提出してください。 ※外国語で書かれた証明書は厳封の必要はありませんが、必ず原本を提出することとし、必ず日本語訳を添付してください。</p>
<p>TOEIC 又は TOEFL の 成績証明書</p>		<p>TOEIC 又は TOEFL の成績証明書（出願時から過去2年以内に受験したもの）を提出してください。なお、「TOEIC-IPテスト（オンライン）」及び「TOEFL iBT Special Home Edition」も可とします。 なお、英語を母語とする者は提出不要です。その場合は、A票の国籍欄にチェックしてください。 ①TOEIC Listening & Reading Test 受験者 TOEIC 公開テスト Official Score Certificate（公式認定証）又は TOEIC-IP テストのスコアレポート（個人成績表）の原本を提出してください。 TOEIC-IP テスト（オンライン）受験者は、スコアレポート（個人成績表）を各自で印刷したものを提出してください。 ※原本は確認後、返却します。 ※デジタル公式認定証は出願書類として認めません。 なお、当該取扱いに変更が生じた場合は、本学ウェブサイトにてお知らせいたします。 ②TOEFL 受験者 TOEFL-iBT の Test Taker Score Report 又は Examinee Score Report の原本を提出してください。 ※確認後、返却します。</p>
<p>住 民 票 等</p>		<p>外国籍の方は提出してください。 在留カードの写し（表裏両面）及び市区町村が発行する国籍・在留資格・在留期間等が明記された住民票（コピー不可）を提出してください。 在留カードを持っていない者及び市区町村に住民登録の手続を行っていない者は、パスポートの写し（査証のページを含む）を提出してください。</p>
<p>出 願 資 格 認 定 書</p>		<p>事前審査において、出願資格を認定された者のみ提出してください。</p>

注) 1. パソコン等による入力可。自筆する場合、書類への記入は、黒色ボールペン又は黒色インクを使用してください。なお、消せるボールペンは使用不可です。

2. 証明書が現姓と異なる場合は、戸籍抄本等、改姓したことを証明できる書類を提出してください。
 3. 出願書類は日本語で記入し、外国語で書かれた証明書等（研究業績を除く）には、その日本語訳を添付してください。
 4. 成績証明書及び修了証明書について、「3 出願資格⑤又は⑥」の資格で出願する者は、最終出身学校の成績証明書及び卒業証明書を提出してください。
- (5) 出願上の注意事項
- ① 必要な書類のすべてが揃っていない場合には受付できませんので、出願の際には十分確認してください。
 - ② 出願受付後の出願事項の変更は認めません。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合は、札幌市立大学 学生課 大学院入試担当（裏表紙参照）までご連絡ください。
 - ③ 受験票は、出願受付後、本人あてに送付します。試験期日の5日前までに受験票が届かない場合は、札幌市立大学 学生課 大学院入試担当（裏表紙参照）までお問い合わせください。
 - ④ 入学を許可した後であっても、出願書類の記載と相違する事実が判明した場合には、入学を取り消すことがあります。
 - ⑤ 一度受理した出願書類及び入学検定料は、返還しません。
 - ⑥ 出願にあたって、指導を受けようとする研究分野の教員（13 ページの『研究指導担当教員一覧』参照）と事前に連絡を取り、入学後の研究等について必ず相談し、研究指導の内諾を得てください。教員の連絡先は、本学ウェブサイトに掲載している「教員一覧」を参照してください。教員への連絡方法が分からない場合は、札幌市立大学 学生課 大学院入試担当（裏表紙参照）までご連絡ください。
 - ⑦ 出願時から過去2年以内に TOEIC 又は TOEFL を受験していない場合は、必ずいずれかを受験してください。出願期間内に「TOEIC 又は TOEFL の成績証明書」の提出が必要となりますので、各試験の受験にあたっては、ウェブサイト等で、申込期間、試験日、結果発送予定日等を確認のうえ、出願期間に間に合うように余裕をもって受験してください。
 - ⑧ 日本語を母語としない者は、次のいずれかの書類を提出してください（任意）。
 - 1) 「日本留学試験（EJU）」の成績通知書の写し
 - 2) 「日本語能力試験（JLPT）」の認定結果及び成績に関する証明書の原本
- (6) 障がい等のある入学志願者の事前相談について
- 本学大学院に入学を志願する者で障がい（学校教育法施行令第22条の3に定める程度）や疾病、負傷等により、受験上及び修学上特別な配慮を希望する場合は、令和6年11月29日（金）までに札幌市立大学 学生課 大学院入試担当（裏表紙参照）へご相談ください。

8 合格者発表

(1) 発表日時

令和7年2月28日(金) 10:00頃(予定)

(2) 発表方法

上記(1)の日時に合わせて、本学ウェブサイト合格者受験番号を掲載するとともに、合格者には合格通知書を送付します。

(3) 注意事項

- ① 合格者発表について、電話、電子メール、郵便等による問い合わせには応じられません。
- ② 受験番号の読み違い等により入学手続に間に合わなかった場合でも、その後の手続は一切認めません。

9 入学手続及び初年度納付金

(1) 入学手続

① 入学手続期間

令和7年2月28日(金)～3月6日(木) **〈最終日の17:00まで〉**

※ 期限までに入学手続を完了しなかった者は、入学辞退者として取り扱います。

② 入学手続方法

入学手続の詳細及び必要な書類は、合格通知書とともに送付します。

入学手続は、必要な書類を揃え、「本人持参」又は「郵送」により行ってください。

③ 入学手続場所等

ア 持参による手続(土・日曜日の受付は行いません。)

受付時間 9:00～17:00

手続場所 札幌市立大学 芸術の森キャンパス 学生課(札幌市南区芸術の森1丁目)

イ 郵送による手続

事前に連絡の上、「書留速達」で郵送してください。手続期間内必着とします。

送付先 〒005-0864 札幌市南区芸術の森1丁目

札幌市立大学 学生課 大学院入試担当

(2) 初年度納付金

① 入学料

入学手続の際に、次の金額の入学料を納付する必要があります。

ア 札幌市内居住者 141,000円

イ 上記以外の者 282,000円

(注1)「札幌市内居住者」とは、本人又はその者の配偶者若しくは1親等の親族が入学の日の1年前から引き続き札幌市の区域内に住所を有することが住民票で確認できる者を指します。

(注2) 本学大学院デザイン研究科博士前期課程を修了し、引き続き博士後期課程に入学する者は、入学料を納付する必要はありません。

② 授業料

ア 金額 年額 535,800 円

イ 納付方法 入学後に前期（5月）、後期（10月）の2回に分けて徴収します。

ウ 減免制度 本学独自の授業料減免制度を設けています。経済的理由等によって授業料の納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる者のうち、家計基準・学力基準の両方を満たし、所定の審査の結果、許可された者を対象として授業料を減免する制度です。詳細は本学ウェブサイトをご覧ください。

https://www.scu.ac.jp/about/publish/education_information/expense/

③ その他

ア 在学中に授業料が改定になった場合は、改定後の額となります。

イ 傷害保険料等の諸経費については、別途、お知らせします。

10 入試成績の開示

本学大学院の入学者選抜試験を受験した者は、次により当該入学者選抜試験に係る個人成績の開示を請求することができます。

(1) 請求の方法

受験者本人が直接窓口で請求してください。郵送による請求はできません。

(2) 開示する内容

総合判定結果をA、B、C、Dの4段階で開示します。

(3) 受付・開示期間

令和7年5月1日（木）～5月30日（金）（ただし、土・日曜日、祝日を除く。）

(4) 受付・開示時間

9：00～17：00

(5) 開示する場所

札幌市立大学 芸術の森キャンパス 学生課（札幌市南区芸術の森1丁目 TEL 011-592-2371）

(6) 請求に必要な書類

受験票（本人であることを確認します。本学在学生については、学生証でも可。）

11 試験会場案内

◆デザイン研究科試験会場

札幌市立大学 芸術の森キャンパス（札幌市南区芸術の森1丁目）

【案内図】



【アクセス】地下鉄南北線「さっぽろ駅」→（地下鉄南北線約17分）→同「真駒内駅」
→真駒内駅前2番バスのりば→（中央バス約12分）→「札幌市立大学前」下車。
徒歩約3分。

※上記の所要時間はあくまで目安です。

天候等による交通機関の遅れ等を考慮して、時間に余裕をもって来場してください。

<個人情報の取り扱いについて>

出願書類により取得した個人情報については、入学者選抜の目的以外には使用しません。ただし、個人を特定しない形で統計資料等に使用する場合があります。

【研究指導担当教員一覧】

人間空間デザイン分野

氏名	職名	区分	研究内容
齊藤 雅也	教授 (研究科長)	主指導教員 資格者	都市・建築環境デザイン、熱環境設計・評価、建築設備計画、住まい方・住みこなし、住環境教育（住育）
椎野 亜紀夫	教授	主指導教員 資格者	緑地計画、公園デザイン、遊び場、こども、スケッチ分析、空間解析、GIS
山田 良	教授	主指導教員 資格者	建築デザイン、空間デザイン、環境デザイン、環境芸術研究、建築設計、ランドスケープデザイン、国際プロジェクト連携
片山 めぐみ	准教授	主指導教員 資格者	コミュニティデザイン、建築計画、環境心理・行動学
小林 重人	准教授	主指導教員 資格者	ソーシャルシステムデザイン、進化経済学、複雑系科学、制度設計、政策評価、ゲームデザイン、教育デザイン
森 朋子	准教授	主指導教員 資格者	都市計画、都市デザイン、歴史的環境保全、集落・町並み、文化的景観、文化遺産
山田 信博	准教授	主指導教員 資格者	建築設計、居住計画、リノベーション、既存ストック活用
大島 卓	准教授	副指導教員 資格者	環境デザイン、ランドスケープデザイン、近代化産業遺産の動態保全、地域再生
金子 晋也	准教授	副指導教員 資格者	建築意匠、建築構法
小宮 加容子	准教授	副指導教員 資格者	ユニバーサルデザイン、キッズデザイン、遊びのデザイン、多世代交流、障がい者・高齢者支援

人間情報デザイン分野

氏名	職名	区分	研究内容
石井 雅博	教授	主指導教員 資格者	デザイン心理学、認知、感性、画像処理、バーチャルリアリティ、行動・運動、眼球運動、インタラクション、脳計測、心理物理学、情報工学
柿山 浩一郎	教授	主指導教員 資格者	情報プロダクト評価、インタラクションデザイン評価、実験室実験、感性情報学
藤木 淳	教授	主指導教員 資格者	メディアアート、コンテンツデザイン、表現原理、計算哲学
細谷 多聞	教授	主指導教員 資格者	プロダクトデザイン、メディアアート、デジタルデザイン、コンテンツデザイン
三谷 篤史	教授	主指導教員 資格者	メカトロニクス、アクティブノイズコントロール、トライボロジー、マイクロパーツフィーダ、機械力学
金 秀 敬	准教授	副指導教員 資格者	デザイン価値、検証計画、マルチモダリティ、エクスペリエンスデザイン
横溝 賢	准教授	副指導教員 資格者	情報デザイン、グラフィックデザイン、ブランド構築、プロジェクトデザイン、活動のデザイン、共創デザイン、当事者デザイン、一人称研究、デザイン知
松永 康佑	講師	副指導教員 資格者	コンピュータグラフィックス、仮想身体、インタラクティブアート、ゲーム

希望する分野の主指導教員資格者の中から1名を選び、研究計画書【E票】の「希望する研究指導教員」欄に記入してください。

学生1名につき1名の主指導教員を定めます。主指導教員が必要と認めた場合は、主指導教員の他に副指導教員を定めることができますので、指導を受けようとする主指導教員と相談のうえ決めてください。副指導教員となることができるのは、主指導教員資格者または副指導教員資格者です。



札幌市立大学大学院
GRADUATE SCHOOL OF SAPPORO CITY UNIVERSITY

【入試に関する問合せ先】

札幌市立大学 学生課 大学院入試担当

〒005-0864 札幌市南区芸術の森1丁目

TEL:011-592-2371 FAX:011-592-2374

e-mail : gakusei@scu.ac.jp

<https://www.scu.ac.jp/>
